

指導体制の充実・強化

本宮町教育委員会

一、はじめに

本宮町は福島県のほぼ中央に位置し郡山市に隣接する人口一万八千の町である。

最近の青少年問題は、社会情勢の急激な変化のなかで、複雑多岐にわたってきている。わが町においてもさまざまな問題を呈しているが、そのような情勢を考慮して、次代を担う青少年の健全育成については、社会教育の最重要施策の一つとして、基本的施策を次のように設定した。

○指導体制の充実・強化を図る。

二、青年教育の現状

(一) 青少年団体連絡協議会

加盟二十三団体の連絡調整を図るとともに各団体の質的向上とその発展に努める。

この協議会が結成されたのは、昭和四十九年であり、以前には青年サークル連絡協議会があったが、時代の推移と地域青年会の急増により、現在の協議会に再編成された。

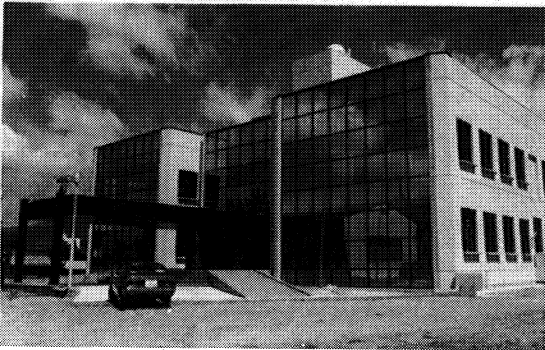
(2) 活動

- ① 連絡協議会だよりの発行
- ② 青少年主張コンクール（共催）
- ③ 若人の翼帰国報告会
- ④ 南達ヤングの広場（一町二か村）
- ⑤ 成人式パンフレット配付（団体紹介、PR）

⑥ スポーツ大会

⑦ 講演会

⑧ 奉仕活動（交通安全立看板作成）



本宮町勤労青少年ホーム・中央公民館

表1 青少年団体連絡協議会加盟団体

本宮一区青年会	岩根青年会
上町青年会	農業文化研究会
三区青年会	本宮しゃりこの会
九区青年会	三志会
大仲青工青年会	演劇サークル「かぐや姫」
本宮十一区青年会	猿遊会
六区青年会	ポイスカウト56団
八区青年会	本宮ダンス愛好会
五区青年会	本宮地区BBS会
高木若連会	本宮ユースホステルクラブ
西部親睦会	MOSクラブ
青田青年会	以上二十三団体

⑨ 地域婦人との懇談

⑩ 所属団体懇談会

以上が連絡協議会としての活動であるが、各加盟団体でも、定例会のなかで幅広い活動を行っていることをつけかわえておきたい。

(一) 中央青年学級

(1) 目的 青年自身がみずからのあり方を思索し、創造的な自己伸長と、社会人として必要な教養を身につけながら、仲間づくりを図ることを目的に学習を行っている。

(2) 活動 毎週金曜日を学習日と定め一般教養、家事及び職業に関する学習を展開するかたわら、クラブ活動（女子クラブ等）や自主活動として、定例学



青年学級での学習